



資料提供	
平成21年 8月 6日	
提供 (担当者)	地方独立行政法人 鳥取県産業技術センター 機械素材研究所 (鈴木 すすき)
電話	0859-37-1811

マイクロ水力発電装置による長期間実証実験の開始について

地方独立行政法人鳥取県産業技術センター機械素材研究所（所長 柏木秀文 カシギ ヒデフミ）では、中山間地等の小川などの小規模水力でも発電できるマイクロ水力発電装置の開発を進めてきました。

今年度、水路に設置するだけで発電できるコンパクトな試作2号機を開発したので、下記のとおりその耐久性・発電量等を検証することを目的として、長期にわたる継続的実証実験を開始することとしました。

記

1 日時 平成21年8月7日(金) 13:00～(雨天決行)

2 場所 倉吉市関金町小泉 292-2 小泉川養魚場
実験開始に合わせ、試作2号機の仕様、実証実験の概要等の説明を当日13時から現地で行います。

3 実験の目的・概要

(1) 目的

昨年から試作1号機により、屋外貯水施設及び中山間地の小規模水路を利用した実験を行ってきましたが、新たに、水路へ設置するだけで発電できるコンパクトな試作2号機を開発しました。安定した発電を目指した実証実験を1ヶ月以上行いながら、次の点について課題等を把握します。

○低落差での発電量

○耐久性

(2) 概要

発電により得られた電力で、照明器具の点灯とヒータによる温水の生成を行いながら、長期間にわたり発電量を測定します。

4 現在までの経緯

平成17年 研究開始

平成18年 既存施設の調査、視察

平成19年 試作1号機的设计、製作

平成20年 試作1号機の製作、完成
研究室実験、現地実証実験

平成21年 試作2号機の開発、現地長期間実証実験開始